

西幼だより

第5号

令和5年9月14日 新潟市立西幼稚園 【教育目標】 しなやかに たくましく



(西幼稚園 HP)

子どもたちの笑顔のために



園長 大矢 晃子

「うわぁ~すごい!」子どもたちの嬉しそうな歓声が園に響き渡りました。9月5日、県内で活動されているシャボン玉が得意な方からご来園いただき、シャボン玉フェスティバルを行いました。園児だけでなく、地域の未就園児さんにも案内をしていましたが、天候が暑すぎたり、雨が降ったりして何度か延期していたため、参加は少なく残念でした。しかし、園児たちは見たこともないような大きなシャボン玉や細かいシャボン玉が空に上がっていく様子を、存分に楽しむことができました。子どもたちも、実際にシャボン玉を作らせてもらい、いろいろ試す姿が見られました。

シャボン玉フェスティバル in西幼稚園

「子どもたちの喜ぶ笑顔が見たくて、いろんな場所に

行くんです。」と、シャボン玉おじさん(自称)は、この日の夕方も小針浜にシャボン玉を 飛ばしに行かれました。夕日に輝くシャボン玉の美しい情景が目に浮かびます。

「子どもたちの笑顔が見たい」きっと、みなさんも同じだと思います。その笑顔のためには、子どもも、大人もみんなが元気であることが一番大事です。

人が生きるために大切なことは、「寝ること」「食べること」そして「動くこと」だそうです。これは小児脳科学者の本に書いてあったことです。「寝ること」「食べること」この生きるための脳が乳幼児期に発達すると、その次に考えたり、想像したりするために必要な脳が育つ、とありました。幼児期は、十分な睡眠と食事、そして遊ぶことが大事だということです。子どもは自分ひとりでは、生きていけません。子どもの健やかな成長を願い、生活を見直してみませんか。やはり「寝る子は育つ」のです。

さて、西幼稚園では9月から満3歳児の入園が始まりました。在園の子どもたちは、友達が増えたことを喜んでいます。入園してきたばかりで不安そうな子の顔を覗き込み、そっと「お名前はなんていうの?」と声をかけている年長児の微笑ましい様子も見られました。入園した子は、給食を食べ終わると眠たくなるのですが、それは、健やかな発達には大切なことなんだと、あらためて思いました。園児たち



の生活が笑顔であることを願い、2学期も全職員で保育にあたってまいります。



今年も、きれいな花火が上がいました







1学期終業式の翌 日、「第2回、西内野花 火大会」が開催されま した。西幼稚園のグラ ウンドからも、大きな 花火を見ることがで きました。大きな音に もびっくりしている 子もいました。



にしようちえん なつまつり









子どもたちのために、保護者の方が太い竹を使って、遊びの場を作ってく ださいました。いろいろな物を水の流れを繰り返し、楽しんでいました。



おいしいカレ ができました



年長組さんが、カレーの材料 を考えています。「何入れる?」



園の畑では、なすやピ ーマンが採れました。





いろいろな野菜が入って、と ても美味しく出来上がりまし た。お家の人も招待したカレー パーティーは大成功でした!

<研修のご紹介> 西幼稚園で、小学校の先生方の

研修が行われました。





9月8日(金)に白根 グレープガーデンに親 子で遠足に行ってきま した。いろいろな種類 のぶどうを見たり、ぶ どうの収穫体験をした り、みのりの秋を楽し んできました。



9月6日(水)に小学校の生活科の先 生方が来園され、研修が行われました。 園の子どもたちの生活の場や、遊びの 場等から、小学校へ学びをつなぐ視点 で話し合いが行われ、園の先生たちに とっても、有意義な時間でした。